

中期経営計画

団 体 名	一般財団法人岡山市スポーツ協会
-------	-----------------

基 本 事 項			
市所管課	市民生活局スポーツ文化部スポーツ振興課	出資金(千円)	62,104
出資額(千円)	30,000	出資比率	48.30%

1 役員・職員の状況

(単位:人)

役員・職員数		市職員	市退職者	その他	合計
	役員(常勤)	0	0	0	0
	役員(非常勤)	1	0	15	16
	正規職員	0	0	5	5
	合計	1	0	20	21

2 財務の状況

(単位:千円, %)

主要財務データ(決算)		H30年度	R1年度	R2年度
	当期一般正味財産増減額(当期収支)	1,129	2,215	982
	累積欠損金額	0	0	0
	自己資本比率(純資産/(純資産+負債))	97.1	97.3	84.4
	財政的依存度(市財政支出/経常収益)	83.3	85.3	85.2

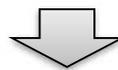
(単位:千円)

市からの財政支出	税 込	H30年度	R1年度	R2年度	年度の主な内容
	委 託 料				
	指 定 管 理 料				
	補 助 金	53,398	53,053	42,127	
	負 担 金				
	合 計	53,398	53,053	42,127	
経常収益					
市からの財政支出の割合		83.3%	85.3%	85.2%	

3 目標の達成取組状況

中 期 経 営 目 標	
設 立 目 的	岡山市におけるスポーツの普及振興及び市民の健康・体力づくりの推進と体力向上を図るとともに、明るく豊かな市民生活の形成及び活力ある社会の実現に寄与することを目的とする。
必 要 性 、 役 割	本会は、設立目的達成のために平成28年に岡山市からの出捐金と公募による寄附金を基本財産として一般財団法人として設立した。 法人化のメリットを活かし、様々な助成機関からの助成金の活用、賛助会員募集や事業に対する広告募集などによる自主財源の確保に取り組み、岡山市のスポーツ振興・推進事業に必要な不可欠な団体として、その役割を果たしている。
あるべき姿と長期的取組方針	本会は学区支部体育（スポーツ）協会や競技団体の加盟団体と、育成団体としてのスポーツ少年団で組織しており、特に学区毎に体育協会が組織されることは良い意味で全国的にも希な団体である。 この組織をメリットとし、ガバナンスの効いた組織運営で秩序維持を目指したい。 また、スポーツ振興においても、既存事業に加え、岡山市策定のスポーツ推進計画と連携してその役割を果たしたい。

団 体 の 現 状 ・ 課 題	<ul style="list-style-type: none"> ① 岡山市のスポーツ振興を担う中心的な団体として、岡山市におけるスポーツの普及振興に関する事業を行っており、変化が求められている地域スポーツのあり方に着目して、生涯スポーツの更なる普及振興に取り組まなければならないと考える。 ② 経済面において、収入の多くを岡山市からの補助金に依存しているため、新規有料事業を実施するなど更なる自主財源確保に取り組む必要がある。
課 題 の 要 因	<ul style="list-style-type: none"> ① 経済面において、広告や協賛金に頼った事業は、景気等の影響も否めず経済的安定性に課題がある。 ② 競技力向上事業への取り組みについて、（公財）岡山県スポーツ協会との住み分けが必要と考える。 つまり、トップアスリート発掘・養成を目指すか生涯スポーツの普及を目指すかを明確にする必要があると考える。 ③ 令和5年度から予定されている中学校の運動部活動改革に注視しなければならないと考える。
課 題 解 決 の 方 向 性 ・ 手 法	<ul style="list-style-type: none"> ① 職員の資質向上のため、意識改革と知識の習得・技術の向上を図る。 ② 子どもから高齢者まで幅広い世代のスポーツの普及啓発と健康・体力づくりの推進を図る。 ③ ホームページの充実と積極的活用により、本協会の取組方針、各種競技大会・行事予定、有益情報等をタイムリーに提供する。 ④ 生涯スポーツの普及振興により、市民の健康・体力づくりを推進し、活力ある社会の実現に寄与する。 ⑤ 財政基盤の充実及び強化を図る。 ⑥ 人的資源確保のために、岡山市スポーツ推進委員との更なる連携を図る。 ⑦ 岡山市スポーツ推進計画に同期して岡山市との一体感を図る。



中 期 経 営 目 標	<ul style="list-style-type: none"> ① 多様化するスポーツ環境の中で本会主催事業への参加人数確保 ② 本会目的事業としての新たな事業発掘 ③ 既存事業見直しによる効果的事業への取り組み ④ 自主財源確保と人材育成による経営基盤の充実 ⑤ ガバナンスコードへの取り組み ⑥ 岡山市スポーツ推進計画における本会事業の役割
-------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

目標①	職員の資質向上						
取り組み内容	模範となる他都市体育協会等への視察研修やスポーツ講習会等へ計画的参加						
指標①	参加人数						
目標値	R1(実績)	R2(実績)	R3(目標)	R4(目標)	R5(目標)	R6(目標)	R7(目標)
	2	2	2	2	2	2	2
実績	2	0					

目標②	子どもから高齢者まで幅広い世代のスポーツの普及啓発と健康・体力づくりの推進。						
取り組み内容	スポーツ講習会・講演会を開催するなどして、加盟団体を中心として広く市民に情報提供する。						
指標①	スポーツ講習会・講演会参加人数						
目標値	R1(実績)	R2(実績)	R3(目標)	R4(目標)	R5(目標)	R6(目標)	R7(目標)
	480	500	520	540	560	580	600
実績	483	114					

目標③	一般市民や各種団体に対し本会の活動内容やスポーツに関する有益情報の提供						
取り組み内容	市民から親しまれる魅力的なホームページの活用						
指標①	ホームページアクセス数						
目標値	R1(実績)	R2(実績)	R3(目標)	R4(目標)	R5(目標)	R6(目標)	R7(目標)
	11,000	11,500	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
実績	19,482	18,697					

目標④	生涯スポーツの普及振興及び市民の健康・体力づくりを推進するため、魅力ある各種スポーツ大会を開催する。						
取り組み内容	各種スポーツ大会の開催と参加者の募集						
指標①	岡山市民体育大会、西大寺駅伝競走大会、クロスカントリー大会、岡山市総合体育大会、岡山市民ハイキングの会への参加人数。						
目標値	R1(実績)	R2(実績)	R3(目標)	R4(目標)	R5(目標)	R6(目標)	R7(目標)
	18,150	18,200	18,250	18,300	18,350	18,400	18,450
実績	14,627	4,824					

目標⑤	収入の多くを岡山市からの補助金に依存していることから、事業収入(広告料、講師派遣料、講習会・講演会収入等)、民間助成金、賛助会員会費等による自主財源の更なる確保。						
取り組み内容	賛助会員募集 民間助成金の活用 有料事業への取り組み スポーツ少年団・団員の確保						
指標①	自主財源額						
目標値	R1(実績)	R2(実績)	R3(目標)	R4(目標)	R5(目標)	R6(目標)	R7(目標)
	8,400	8,492	8,576	8,662	8,749	8,836	8,925
実績	8,930	7,253					